

一般質問通告書

平成27年6月定例会

1番 下瀬俊夫 議員

- 1 「安全保障法制」について聞く。
 - (1) このような「戦争法」が憲法上許されるのか。
 - (2) 自衛隊員の戦闘地域での武器使用も認め、自衛隊員が「殺し、殺される」ことも想定されている。そのような自衛隊募集などの窓口業務は中止すべきではないか。
- 2 人事行政について問う。
 - (1) 人事政策の基本は何か。
 - (2) 現在の人事異動における問題点は何か。
- 3 市長の行政手法について問う。
 - (1) 職員の提案制度のその後の状況について聞く。
 - (2) 山口東京理科大の公立化受け入れについて聞く。
 - (3) 新火葬場に関する地元同意について聞く。

2番 吉永美子 議員

- 1 市営住宅について
 - (1) 入居資格について、根拠のない「他自治体の公営住宅入居者は応募できない」という考え方を変えるべきではないか。
 - (2) 指定管理について、その後の検討状況を聞く。
- 2 若者交流推進事業の総括について
 - (1) 事業の効果をどのように検証しているのか。
 - (2) 収入と支出のあり方について、間違いはなかったのか。
 - (3) 地方創生がうたわれる中、婚活支援事業へ発展させ、総合戦略として取り組むべき課題と考えるが、今後の予定を聞く。
- 3 環境基金の創設について
市民や企業に協力を呼びかけて環境対策を進める観点での環境基金の創設について考えを聞く。
- 4 バリアフリー推進について
 - (1) 昨年9月議会で提言したバリアフリー推進計画策定について、市長より「責任を持って努力する」との答弁を得ていたが、検討状況を聞く。

(2) 来年4月から「障害者差別解消法」が施行されるが、これまでの答弁で出てきた「心のバリアフリーの推進」という観点から、法律に沿った取組をどのように行っていくのか。

5 厚狭複合施設について

昨年、市長に提出した要望書について、次の3点の検討状況を聞く。

- (1) 市民が親しみやすい名称を設定すること。
- (2) 地域活性化室を中心として、複合施設に関する教育委員会や健康福祉部との連携を図る横断的なチームを設置し、市民の文化、教育及び健康増進等への意識醸成に務めること。
- (3) 図書館の閉館時刻延長

3番 長谷川 知 司 議員

1 中学生海外派遣事業について

- (1) 事業の目的を聞く。
- (2) 選考基準を聞く。

2 プロポーザル方式について

- (1) プロポーザル方式の目的を聞く。
- (2) ガイドラインとの整合性のチェックは、どのように行っているのか聞く。
- (3) 審査会や期間等の各基準の統一仕様やマニュアルはどのようになっているのかを聞く。

3 市内公民館の職務内容と体制について

- (1) 公民館で、特に変わった業務のある公民館があれば、理由を含め聞きたい。
- (2) 開館時間等で違いがあれば、理由を含め聞きたい。
- (3) 公民館の職員体制や待遇の違いがあれば、理由を含め聞きたい。
- (4) 今後の公民館のあるべき姿を聞く。

4 防災・危機管理及び公平性について

- (1) 市民館、小野田公民館の駐輪場設置は、なぜ行われないのか。

4番 杉 本 保 喜 議員

1 今年度の防災体制の改正について問う。

- (1) 総合防災訓練の重点目標と期待する成果は何か。また、この訓練で防災士をどのように参加させるのか。
- (2) 避難所の指定の見直し等の公表をし、改善が見られるが、避難所の開設及び職員の避難所運営等の具体的対応と関係各部の連携状況を問う。

2 観光振興策を問う。

- (1) 観光振興ビジョンの基本戦略における施策を進める行程を明らかにされたい。
- (2) 市ふるさと文化遺産の登録が始まったが、観光振興の動きとどのように^{ふん}に吻合しながら生かしていくのか。

3 指定管理者制度における施設での利用者の要望・意見の扱いを問う。

- (1) 3月議会で示した指定管理者制度における「トリプルウイン」の関係を当市ではどのように維持しているのか。
- (2) 専門的知見を持った市民の活用を図る姿勢・制度を示されたい。

5番 山田伸幸議員

1 教育行政について

- (1) 公民館の評価と今後のあり方について
- (2) 地域戦略としての位置づけについて
- (3) 「小中連携校」の評価と課題、今後の取組について

2 介護「総合事業」への取組及び保険料について

- (1) 「総合事業」移行延期期間にどう取り組むのか。
- (2) 要支援者に対する支援のあり方と体制について
- (3) 入所希望者に対する対応について
- (4) 介護保険料のあり方について

3 定住促進について

- (1) 現状と課題、人口増に向けた目標設定と戦略について

6番 河野朋子議員

1 地方創生推進事業について

- (1) 総合戦略の策定について
 - ア どのような手順で進めるのか。
 - イ 進捗状況はどうか。
- (2) 第二次総合計画との関連について
- (3) 地方創生推進協議会について
 - ア 委員構成はどのようになったか。
 - イ 進捗状況はどうか。

2 山口東京理科大学の公立化について

- (1) 公立化後に想定される問題点について
 - ア どのようなことが想定されるか。
 - イ それに対する対策は。

- (2) 薬学部の設立について
 - ア 設立にあたっての課題は何か。
 - イ 課題解決の方策は。

7番 伊藤 実 議員

- 1 「レノファ山口」のまちづくりへの活用について
 - (1) レノファ山口のホームタウンとしての将来構想と課題について
- 2 自治会河川清掃について
 - (1) 急傾斜地など危険箇所の市の対応と対策は。

8番 中島 好人 議員

- 1 市民参加による当市の活性化について
 - (1) 地方創生への取組について
 - (2) 「中小企業振興基本条例」制定について
- 2 子育て支援について
 - (1) 就学援助制度の拡充
 - (2) 高校生向け奨学金制度について
 - (3) 全小中学校へのエアコン設置について
- 3 国保事業について
 - (1) 国保の都道府県単位化について

9番 笹木 慶之 議員

- 1 サポート寄付（ふるさと納税）について
 - (1) 政府は「地方創生」の一環として、本年4月からふるさと納税制度を拡充した。年収に応じて設けられている税軽減額の上限が2倍に引き上げられた。また、「ふるさと納税ワンストップ特例」の創設により給与所得者等一定の条件を満たせば確定申告が不要となり、手続の煩雑さも緩和された。制度拡充の背景と、今後の社会動向をどのように捉えているか伺う。
 - (2) 減税対象となる寄付額の新たな上限の目安について伺う。
 - (3) 「確定申告」をした場合と「ふるさと納税ワンストップ特例」の場合で、税の還付、減額方法が異なる。その理由及び国税と地方税の関係について伺う。
 - (4) 「サポート寄付」は、「地方創生」に大きな影響を持つと思う。制度本来の趣旨を踏み外すべきではないが、地元の産業や観光・レジャー等「わが故郷」をPRする格好の機会でもあり、もっと積極的な対応をすべき

と思う。その対応について伺う。

2 地域医療と市民病院について

- (1) 市民病院は素晴らしい環境性能で評価格付けされた新病院として、しっかりした基本理念と基本方針のもと新しくスタートした。地域医療の中核病院としてその役割は多大なものがあり、大きな期待も寄せられている。そこで、今日の現状と直面する課題について伺う。
- (2) 地域医療と市民病院の関わりについて伺う。
- (3) 医療従事者の確保と、研修生の受け入れについて伺う。
- (4) 社会構造の変化に伴い、新たな医療需要に対応することが求められている。これらの動向と対応について伺う。

10番 岡山 明 議員

1 学校給食の会計について

- (1) 現状の会計の方法と各学校別の収納状況はどうか。
- (2) 現状の会計方法、制度で問題はないのか。
- (3) 1センター方式へ給食業務が変更するが、会計制度、システムの変更はどうか。

2 子供・子育て支援、高齢者福祉サービス支援の一環としての具体策について

- (1) 子育て世代に対するゴミ袋の無料配付の実施はどうか。
- (2) 紙おむつ等の介護用品支援対象者へのゴミ袋の無料配付の実施はどうか。

3 県道小野田山陽線のショッピングセンター前の混雑解消について

- (1) 本市としての対応はどうか。
- (2) ショッピングセンター裏の道路が抜け道となっている状況であるが、どうか。
- (3) ショッピングセンター裏の道路と土地改良区とのすみ分けはどうか。

4 柿の木坂、ひばりが丘団地等の出入口導入路の確保・橋のメンテナンスについて

- (1) 団地への出入口導入路に問題はないか。
- (2) 出入口導入路にかかる橋は大丈夫か。
- (3) 予算のかかる橋等の維持管理修繕計画等は、安全性を確保するためにも、「予防保全型」の対策が必要と思われるがどうか。

11番 岩本 信子 議員

1 ふるさと納税について

- (1) 趣旨と目的の成果はどうか。
- (2) ふるさと納税推進本部の活動はどうか。
- (3) 見直しの検討はどうか。

2 山口東京理科大学運営について

- (1) 大学経営が総合計画の中でどう位置づけられるのか。
- (2) 山陽小野田市の教育政策の中での役割はどうか。
- (3) 大学のあるまちとしての教育ビジョンはどうするのか。

3 学校給食センターについて

- (1) 条例制定と組織体制について
- (2) 食品選定について
- (3) 学校給食会計について

1 2 番 矢 田 松 夫 議員

1 新山陽総合事務所について

- (1) サイレン吹鳴を復活すべきではないか。
- (2) コミュニティ体育館の空調設備は民意に沿って早急に設置すべきではないか。

2 観光事業の強化について

- (1) 観光部門に特化した観光課設置後の事業展開について問う。
- (2) 観光協会を分離独立する考えはないか。

3 市民病院内保育の充実について

- (1) 定員割れの現状をどう思うのか。
- (2) 子育て支援事業の拠点とする考えはないのか。